



平成 19 年 12 月 21 日

各 位

不動産投資信託証券発行者

東京都千代田区霞が関三丁目2番6号
クリード・オフィス投資法人

代表者名 執行役員 山中 秀哉
(コード番号：8983)

投資信託委託業者

クリード・リート・アドバイザーズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 山中 秀哉
問合せ先 取締役財務部長 砥綿 久喜

TEL. 03-3539-5943

運用資産の資産区分に関するお知らせ

クリード・オフィス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、現在保有している運用資産の資産区分について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 概要

本投資法人は、中長期的な観点から、運用資産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して資産運用を行うことを基本方針としています。今回、本投資法人の投資主に対する毎営業期間の金銭の分配額の安定化の観点から、賃貸事業利益のみならず個別不動産の売却益をより機動的に活用することにより、分配額の安定化を図ることを目的として、運用ガイドラインにおけるポートフォリオ構築方針及び個別投資不動産の売却方針を変更しております。

具体的には保有する運用資産について、一定の収益力は発揮できているがその収益性に向上余地がある物件をタイプAとし、また、リニューアル工事等によりその潜在能力を十分に発揮できている物件をタイプBとして2つに分類したうえで、タイプBに位置する物件を中心に柔軟かつ機動的に売却を行い、分配金の安定化を図る方針としております。

今回、保有する運用資産について、別紙に記載のとおり、タイプAとタイプBとに区分いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当該資産区分につきましては、各物件のリニューアル工事の実施の程度、経済環境・不動産市況等の変化等を踏まえ、資産運用会社であるクリード・リート・アドバイザーズ株式会社の判断により、適宜変更することがございます。

(注)「運用ガイドライン」の変更につきましては、平成 19 年 11 月 1 日付で公表いたしました「資産運用会社の社内規程（運用ガイドライン）の変更に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上

<添付資料>

資産区分（詳細）

※ 本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

※ 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.creed-office.co.jp>



〔資産区分〕

タイプ A		タイプ B	
A-1	COI 新橋ビル (注 1)	A-2	COI 西参道ビル (注 2)
A-3	COI 六本木ビル (注 3)	A-5	COI 東日本橋ビル
A-4	MTC ビル	A-12	COI 聖坂ビル (注 6)
A-7	COI 南平台ビル (注 4)	A-15	大門佐野ビル
A-8	ジョワレ半蔵門	A-16	田町片岡ビル
A-9	COI 日本橋本町ビル (注 5)	A-17	銀座轟ビル
A-10	アンフィニ赤坂	B-3	B E N E X S - 2
A-13	COI 平河町ビル (注 7)	B-10	テクノス中野ビル
A-14	COI 新橋ウェストビル (注 8)	B-11	COI 永代ビル (注 19)
A-18	COI 渋谷神山町ビル	B-12	COI 横須賀ベイサイドビル (注 20)
A-19	COI 赤坂五丁目ビル (注 9)	D-1	仙台一番町ビル
A-20	COI 芝園橋ビル (注 10)	D-2	COI 広島紙屋町ビル (注 22)
A-21	COI 恵比寿西ビル	D-3	COI 名駅ビル
A-22	COI 銀座 612 (注 11)	D-5	エルセントロ札幌 (注 24)
A-23	フィエスタ渋谷 (注 12)	E-1	富山駅西ビル
A-24	エクセル光ビル (注 13)	E-2	第百・みらい信金ビル
A-25	COI 九段南ビル	E-3	カーニープレイス佐賀
A-26	四谷四丁目ビル (注 14)	E-5	カーニープレイス金沢駅前
A-27	COI 赤坂溜池ビル		計 18 物件
B-1	COI 五反田ビル		
B-2	ブルク大森		
B-4	COI 国立ビル (注 15)		
B-5	パゴタ浅草 (注 16)		
B-6	COI 南池袋ビル (注 17)		
B-7	REGALO ビル		
B-8	COI 本郷ビル (注 18)		
B-9	レスポアール 296		
B-13	千歳ビル		
B-14	ルート池袋ビル		
B-15	西五反田アクセス		
C-1	COI 四ツ橋ビル (注 21)		
C-2	アスパイア 7 番館		
C-3	茨木恒和ビル		
D-4	COI 名古屋プラザビル (注 23)		
D-6	COI 仙台中央ビル		
D-7	ソロンけやき通りビル		
E-4	COI 那覇ビル (注 25)		
E-6	COI 高松ビル		
E-7	東京生命・日本興亜富山ビル		
E-8	秋田山王 21 ビル		
	計 40 物件		



- (注 1) 本書の日付現在の名称は「新一ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 2) 本書の日付現在の名称は「西参道山貴ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 3) 本書の日付現在の名称は「六本木DKビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 4) 本書の日付現在の名称は「南平台千代田ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 5) 本書の日付現在の名称は「第 20 中央ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 6) 本書の日付現在の名称は「プロフィットリンク聖坂」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 7) 本書の日付現在の名称は「平河町ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 8) 本書の日付現在の名称は「新橋スカイビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 9) 本書の日付現在の名称は「赤坂若宮ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 10) 本書の日付現在の名称は「コスモ芝園橋ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 11) 本書の日付現在の名称は「銀座西山ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 12) 本書の日付現在の名称は「安保ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 13) 一定期間経過後、上記名称から「COI 内神田ビル」に変更を予定しています。
- (注 14) 一定期間経過後、上記名称から「COI 四谷四丁目ビル」に変更を予定しています。
- (注 15) 本書の日付現在の名称は「大和国立ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 16) 本書の日付現在の名称は「浅草雷門S I Aビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 17) 本書の現在の名称は「グリーンパークビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 18) 本書の日付現在の名称は「オーティービル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 19) 本書の日付現在の名称は「永信ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 20) 本書の日付現在の名称は「横須賀ベイサイドビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 21) 本書の日付現在の名称は「四ツ橋中央ビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 22) 本書の日付現在の名称は「カーニープレイス広島紙屋町」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 23) 本書の日付現在の名称は「名古屋プラザビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 24) 本書の日付現在の名称は「南二条プラムビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。
- (注 25) 本書の日付現在の名称は「那覇トラストビル」であり、平成 20 年 1 月 1 日より上記名称に変わります。